

石川県感染症発生動向調査におけるインフルエンザの流行状況について

石川県感染症発生動向調査（48定点医療機関）によるインフルエンザ患者の定点あたりの報告数が、平成29年第46週（平成29年11月13日～平成29年11月19日）で1.58人（48定点医療機関、報告数76人）となり、インフルエンザの流行シーズンに入りました（昨年と同じ週に流行入り）。

- * 流行開始の目安である定点あたり1人を超えたため
報道機関各位には、県民への注意喚起についてご協力をお願いいたします。

1 今期のインフルエンザの流行状況について

- ・インフルエンザの定点医療機関あたりの報告数の推移

区分	10/9～15 (H29 第41週)	10/16～22 (第42週)	10/23～29 (第43週)	10/30～11/5 (第44週)	11/6～12 (第45週)	11/13～19 (第46週)
石川県	0.00	0.00	0.00	0.02	0.29	1.58
全国	0.17	0.24	0.36	0.49	0.52	—

- ・国によれば、今期は、季節性インフルエンザのうち、現在までに、AH3 亜型(いわゆる香港型)、B 型、AH1pdm09 の順で検出されています。
- ・流行しやすい年齢層は、インフルエンザの型によって多少異なりますが、今年も全ての年齢の方がインフルエンザに注意する必要があります。

2 今後の対応

- (1) 注意喚起の通知を、11月24日付けで関係機関に行う。
→ 庁内関係部局、市町、医療関係機関 など
- (2) 県民へ、ホームページにて注意喚起を行う。
- (3) 今後の動向に基づく注意報などの発令
 - ・注意報発令：定点医療機関1箇所あたり報告数が10人を超えた場合
 - ・警報発令：定点医療機関1箇所あたり報告数が30人を超えた場合

3 呼びかけ内容

- ・手洗い等の感染予防や咳エチケット等の感染拡大防止の励行
- ・かぜ症状のある場合、救急病院ではなく、できるだけ最寄りの医療機関に受診
- ・インフルエンザワクチンの予防接種

(参 考)

- ・定点医療機関あたり1人を超えている都道府県：平成29年第45週時点で8県
- ・昨シーズンの流行入り、注意報、警報発令
流行入り：平成28年第46週（11月14日～11月20日）
注 意 報：平成29年第 2週（ 1月 9日～ 1月15日）
警 報：平成29年第 4週（ 1月23日～ 1月29日）